

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-4-2		事業名	観光都市さっぽろ推進事業
担当	観光文化局観光コンベンション部観光企画課 笠井・前田・西田 TEL211-2376			
全体計画				
事業内容	観光客の継続的な来客増を図るため、観光地としての街の魅力を高めるとともに、増加を続ける個人旅行者対応の促進、ホスピタリティの向上による満足度アップ、そしてコンベンション誘致のための事業を以下の4つのプロジェクトで実施する。 ○個人客対応充実プロジェクト ○来客受入強化プロジェクト ○魅力づくり発信プロジェクト ○コンベンションプロジェクト		＜年度別の事業内容＞	
			[19年度]～[22年度] ○個人客対応充実プロジェクト 誘致ツール作成、現地プロモーション、観光基本情報整備、シーニックバイウェイ、共通利用パス実験(H19～20)等 ○来客受入強化プロジェクト 観光マップ制作、リアルタイム情報発信、観光ボランティアの育成・支援、札幌魅力再発見研修等 ○魅力づくり発信プロジェクト 魅力づくり助成金、プロモーション助成金、ポスター・リーフレット制作、関西圏への集中プロモーション(H22)等 ○コンベンションプロジェクト 展示会・見本市出展、キーパーソン招へい、インセンティブツアー誘致ツール制作、ノベルティグッズ制作(H20)等	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	○個人客対応充実プロジェクト(9,781千円) 外国人向け観光基本情報整備840千円、札幌まちなめぐりパス実証実験事業負担金1,946千円、「さっぽろウェルカムステーション」実証実験事業補助金1,000千円、FIT(個人旅行)促進4,000千円、シーニックバイウェイ推進事業1,995千円 ○来客受入強化プロジェクト(7,667千円) リアルタイム情報発信システム構築2,500千円、観光マップ制作3,129千円、ホテルコンシェルジュ研修1,000千円、観光ボランティア育成支援事業919千円、SAPPORO記念写真撮影スポット制作119千円 ・ ○魅力づくり発信プロジェクト(5,182千円) 街の魅力創造支援1,500千円、観光プロモーション助成1,771千円、観光ポスター制作1,911千円 ○コンベンションプロジェクト(3,057千円) 国際コンベンション誘致プロモーション2,718千円、国内コンベンション誘致プロモーション339千円		○個人客対応充実プロジェクト(6,598千円) 外国人向け観光基本情報整備472千円、札幌まちなめぐりパス実証実験事業負担金971千円、シーニックバイウェイ推進事業1,155千円、FIT(個人旅行)促進4,000千円 ○来客受入強化プロジェクト(6,451千円) リアルタイム情報発信システム運営2,487千円、外国人向け日本文化紹介・基本会話ツール制作998千円、札幌の魅力再発見研修1,200千円、観光ボランティア育成支援事業901千円、市民と協働による観光ガイドブック制作865千円 ○魅力づくり発信プロジェクト(5,556千円) 芸術・文化・食等を活用した街の魅力創造支援2,000千円、観光PRリーフレットの制作2,556千円、観光プロモーション助成1,000千円 ○コンベンションプロジェクト(5,442千円) 国際コンベンション誘致プロモーション828千円、国内コンベンション誘致プロモーション2,653千円、インセンティブツアープロモーション1,961千円	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	○来客受入強化プロジェクト(5,343千円) リアルタイム情報発信システム運営事業2,487千円、市民と協働による観光ガイドブック制作1,200千円、観光ボランティア育成支援事業967千円、おもてなしレベルアップ事業189千円、札幌の魅力再発見研修500千円 ○個人客対応充実プロジェクト(4,653千円) FIT(個人旅行)促進事業3,000千円、シーニックバイウェイ推進事業999千円、札幌まちなめぐりパス実験事業654千円 ○魅力づくり発信プロジェクト(5,000千円) 芸術・文化・食等を活用した街の魅力創造支援事業2,000千円、観光プロモーション助成事業2,000千円、観光魅力づくり推進事業1,000千円 ○コンベンションプロジェクト(1,875千円) 国際コンベンション見本市出展905千円、キーパーソン招へい70千円、インセンティブツアー向けノベルティグッズ購入900千円		○来客受入強化プロジェクト(6,587千円) リアルタイム情報発信システム運営事業2,487千円、市民と協働による観光ガイドブック制作1,000千円、観光ボランティア育成支援事業981千円、おもてなしレベルアップ事業1,619千円、札幌の魅力再発見研修500千円 ○個人客対応充実プロジェクト(4,776千円) FIT(個人旅行)促進事業3,000千円、シーニックバイウェイ推進事業988千円、さっぽろ広域観光圏二次交通実証実験事業788千円 ○魅力づくり発信プロジェクト(2,415千円) 芸術・文化・食等を活用した街の魅力創造支援事業915千円、観光プロモーション助成事業1,500千円 ○コンベンションプロジェクト(1,985千円) 国際コンベンション見本市出展993千円、キーパーソン招へい54千円、インセンティブツアー誘致ツール制作938千円	
規模				
件数				
等				

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-4-2			事業名	観光都市さっぽろ推進事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
外国人観光客のリピーター率	25.4%	28.9%	29.1%	調査未実施	37.1%	30%	
札幌観光の満足度(おもてなし)	69.5%	78%	74.5%	調査未実施	89.9%	75%	
コンベンションの開催件数	911件	952件	1,059件	987件	1,050件	1,050件	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 市民が観光ボランティアとして観光案内等の活動をするなど、市民参加による「おもてなし」の取り組みを推進している。また、市民と協働による観光ガイドブック制作事業(来客受入強化プロジェクト)においては、市民と協働で市内のおすすめ観光コースを制作するなど、市民と連携した事業の実施に努めている。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 魅力づくり支援、プロモーション助成(事業費の1/2補助)は、事業者主体の観光魅力づくりや誘客促進に努めている。 [人材協力] 札幌おもてなし委員会の事務局を担い、官民連携の人材育成研修の実施など、「おもてなし」のレベルアップを行っている。 [情報協力] 魅力再発見研修や札幌おもてなし委員会などの取り組みを通じ、情報発信・共有のためのネットワーク形成を行っている。 [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 札幌おもてなし委員会の委員会、実務者会議、部会を通して、常に情報発信・情報提供することを意識している。さまざまな事業が効率的、効果的に実施され、協働で実施する組織・環境づくりを行っている。また、魅力づくり助成金、プロモーション助成金など、民間事業者の主体的な取り組みを支援する環境づくりを行っている。</p>							
評価(成果)			課題				
<p>○個人客対応充実プロジェクトでは、「札幌まちなめぐりバス」の枠組みを活用した二次交通実証実験事業やFIT(個人旅行)促進事業など、外国人個人観光客の受入体制を充実することができた。</p> <p>○来客受入強化プロジェクトでは、札幌おもてなし委員会によるおもてなしレベルアップの事業、観光ボランティアの育成・支援、札幌魅力再発見研修など、官民連携による事業実施ができた。</p> <p>○魅力づくり発信プロジェクトでは、魅力づくり助成金により受け地側の魅力づくり、プロモーション助成金によって札幌への旅行商品造成、PR(情報発信)ができた。</p> <p>○コンベンションプロジェクトでは、コンベンション、インセンティブツアー誘致を着実に進めることができた。</p>			<p>観光案内所、宿泊施設、観光施設などを中心とした観光情報の発信・共有するネットワークを拡充し、効率的・効果的な情報発信、事業の充実を行う。</p> <p>また、各業界内でも温度差があるため、事業の効果、必要性を認識してもらい、積極的な参加、連携が図られるよう取り組んでいく必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>当該事業の「個人客対応充実」「来客受入強化」「魅力づくり発信」「コンベンション」の4つのプロジェクトについては、ターゲット・目的に応じて「国内観光振興事業費」「国際観光振興事業費」「おもてなし推進事業」「MICE推進事業」への組み換えを行うなど、より効率的・効果的な事業実施を行う。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-4-2			事業名	観光都市さっぽろ推進事業		
事業費の推移								
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費	37,650	37,650	37,650	37,050	150,000		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の	0	0	0	0	0		
	一般財源	37,650	37,650	37,650	37,050	150,000		
予算	事業費	37,650	29,265	22,000	19,300	108,215		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の	0	0	0	0	0		
	一般財源	37,650	29,265	22,000	19,300	108,215		
実績	事業費	25,687	24,047	16,871	15,763	82,368		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の	0	0	0	0	0		
	一般財源	25,687	24,047	16,871	15,763	82,368		
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					54.9%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)								
《全体》 [19年度] 事業内容を精査・修正した。 [20年度] 事業内容の精査により、事業費を圧縮した。 [21年度] 既存事業の見直し・精査を行い、事業費を圧縮した。 [22年度] 既存事業の見直し・精査を行い、事業費を圧縮した。								